弘済寺かわら版

第63号
平成27年8月11日発行
弘済寺　玉野千永編集
弘西寺131　0465(74)1717
弘済寺　検索

「地蔵菩薩」

「新調した法被を着た役員さん」

「お念仏の後の法話」

地蔵尊 第17回 地蔵まつり

7月23日、地域の子供達の健やかな成長と皆様の家内安全、息災を祈る、第17回地蔵まつりが開催されました。静かな午前中にお念仏をやっていただき、境内には、かねの音が心地良く響きわたりました。その間雨は降ったりやんだり、暑い境内にお湿りをいただき、幾分涼しくなりました。午後からは太鼓の奉納。いつもの模擬店は役員さんにお手伝いいただき、フリマ・マッサージなど、今年も沢山の方々にお祭りを盛り上げていただきました。

夜の部地蔵ナイトは噺家であり僧侶でもある、桂米裕さんによる

「遠くでお経を聞きながら」

と題した説法に大笑いしました。

今年も沢山の方々にご参拝いただきありがとうございました。

「大人気のスーパーボール」

「和気あいあいやきとり売場」

「うにどん？」

「弘済寺全体が笑いに包まれた説法」

ハクビシン

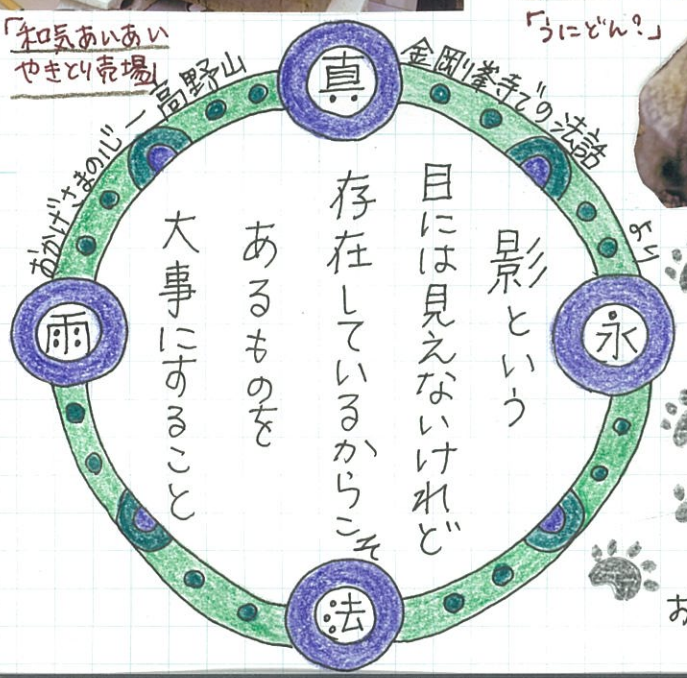
地蔵堂の天井裏に住み込んでいたハクビシンの退治をしてもらいました。

お堂の回りをよく見ると壁に足跡がついていてそこから侵入している様子。

天井裏を見ると住んでいた証沢山のフンが……。天井裏をキレイに掃除してもらい、入口を塞いで完了。

お陰様で「地蔵まつり」も気持ち良く迎られました。

お堂正面左上



お花のことなら
フラワーショップ
よしだ
(73) 8787 木曜定休

有限会社 勝又
南足柄市飯沢 12-10
☎ (0465) 74-2306

おいしさに 心をこめて お届けの
みづほ野
0120-185-044

足柄ハリカ
南足柄市飯沢 51－4 火曜定休日
TEL (0465) 74-5221

年間定期購読（年5回）ご希望の方は購読料500円（送料.手数料込）を添えてお申込下さい。

高野山団参旅行

秋の団体参拝旅行先と日程が決まりましたので、ご案内いたします。今回は開創1200年を迎えた高野山参拝です。

前回（平成21年）の時よりもゆっくりと時間をかけて奥の院、金剛峯寺、壇上伽藍と参拝する予定です。大師教会での授戒や、宿坊での朝のお勤め、精進料理など、一般の観光旅行ではなかなか体験することができないものとなっておりますので、皆様お誘い合わせの上、ご参加下さいますよう、心よりお待ちしております。

- 日　程：平成27年11月10日から11日(木)(火)
- 参加費：4万5千円から5万5千円位（参加人数によって変動あり）
- 交　通：参加人数が15名以上ならバス 14名以下なら電車
- お申込は9月末までに弘済寺

1200年記念で再建された『中門』

Question？
さて問題です。この標識はどこにあるものでしょうか？
難易度★★★★★

寺カル お寺でカルチャー

ヨーガ教室

- 毎週水曜日 10時～
- 弘済寺本堂
- 1回1000円

★夏は夜ヨーガ★

8/30　9/27　19:00～

大人の寺子屋

9月6日(日)	断捨離
10月11日(日)	写経
11月15日(日)	お寺・お墓について
12月13日(日)	葬儀・法事

- 時間：15時～
- 場所：弘済寺客殿
- 参加費：お賽銭として随意
- 持物：筆記具・数珠

蓮が次々と花を咲かせています。
まだ蕾がありますのでお盆に花開きますように。

お遍路の旅

第4回 四国『お遍路の旅』

日程：9月28日～10月1日
旅程：65番三角寺から88番大窪寺まで

『足摺岬を歩く弘済寺お遍路ご一行』

写経

やってみたいけどなか踏み出せない人多いですよね。そういう人は、書きやすい筆記具を使って、1日に5分とか1日1行とか、少し簡単に考えてみるともっと取り組みやすくなると思います。

大事なのは、心を落ち着かせ、自分と向き合う時間を作ることだと思います。そのためには書く前に深呼吸したり、お香を焚いてみたり目を閉じて合掌すれば、心癒される時間が過ごせると思います。

まずは寺子屋の写経に来てみてはいかがですか？
（次回は10月11日に開催）

また、本山の東寺では平成35年に「真言宗立教開宗1200年慶讃大法会」が執り行われます。これを記念して「東寺勧進写経」（手本は榊莫山先生）をご案内しています。こちらの写経は東寺国宝・五重塔の塔内に永らく奉納されます。（2000円）
もちろん寺子屋の写経の時間にこれを使って取り組んでも構いません。

勧進帳

歌舞伎の勧進帳は、山伏に扮した義経と弁慶が、関主の冨樫との問答の中で勧進帳を読み上げ、逃げ切るという場面の話ですが、この時の勧進とは寺院の建立、修理などのために勧進帳は東大寺再建の為の勧進です。

おしえてよ！メニー

みなさんからの質問に大黒がお答えします

Q. 勧進（かんじん）とは何ですか。

A. 勧進とは寺院の建立、修理などのためにお坊さんが人々に仏法を説き、人々が寺院に財を施すことです。

のぼり旗

「南無大師遍照金剛」

ご奉納お申込承っております。お願事を込めたのぼり旗を奉納し、一層の加護を受けて幸せな家庭と豊かな社会を築いていきましょう。
（一本三千円お申込は弘済寺まで）